

おすすめ 資材

焼津営農経済センターが
おすすめします！



畑の作物の定番殺虫剤
『プレバソフロアブル5』

◎価格・規格

250ml 4,312円(税込)

◎特徴

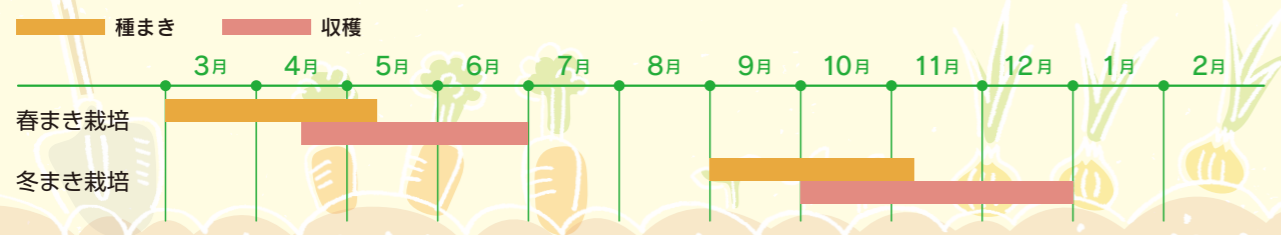
チョウ目やハエ目害虫の若齢から老齢幼虫まで齢期を問わず高い効果があります。また、野菜既存の薬剤抵抗性害虫にも高い効果を示します。吸収移行性に優れているので、かん注処理も可能です。茎葉処理で約2週間、かん注処理では約4週間の長期的効果が期待できます。

◎使用方法

定植後の茎や葉に通常散布する以外にも、セル苗やペーパーポットの育苗後半に、かん注処理で散布できます。定植後3日前から前日に水やり代わりにかん注散布することで、定植後長期にわたって安定した防除効果を発揮します。

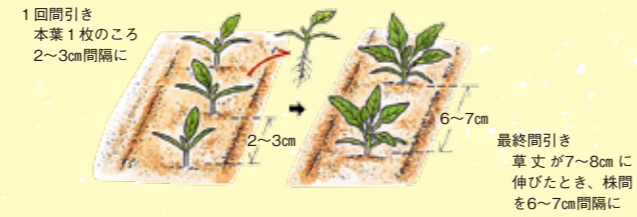
詳しい使い方や使用量は、
最寄りの営農経済センターへ

栽培カレンダー



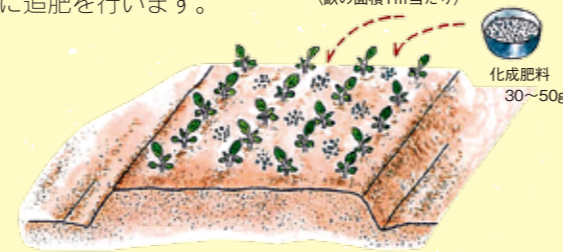
④ 間引き

発芽が揃い、本葉1~2枚の頃に1回目の間引きを行い、葉が込み合ってきたら随時間引いていきます。最終的に株間を6~7cm間隔になるようにしましょう。ある程度成長した後に株間を抜きとると、残す苗の根を傷めるので、根元から切り取ってください。



⑤ 追肥

1回目の間引きのあとに追肥をします。1㎡当たり30~50gの化成肥料を条間にまき、軽く土の表面を耕しておきます。草丈が10cmくらいになった時、1回目と同様に追肥を行います。



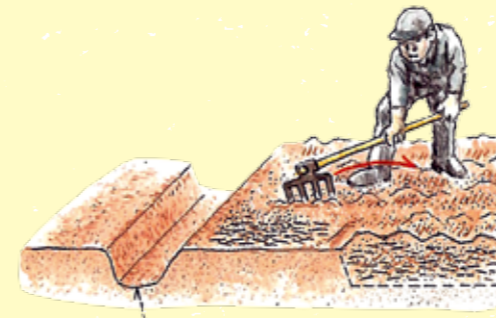
⑥ 収穫

草丈20cmくらいになったら収穫適期です。大きくなったものから包丁やハサミで切るか、抜き取り収穫しても良いです。抜き取り収穫する場合は、残す株に土がかからないよう気を付けましょう。また葉が折れやすいので注意してください。



① 畑の準備

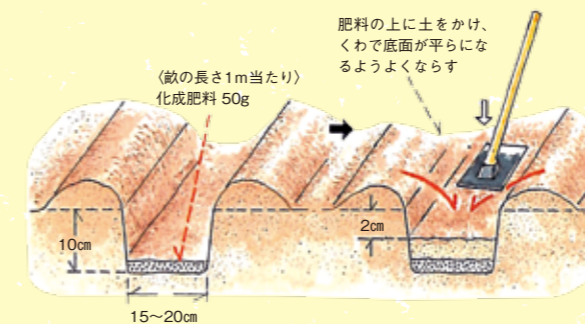
畑全体に完熟堆肥と苦土石灰をまいて、深さ30cmまでよく耕します。



冬まきは台風シーズンなのでとこるところに溝をつくり、畑全体の排水対策をしておく

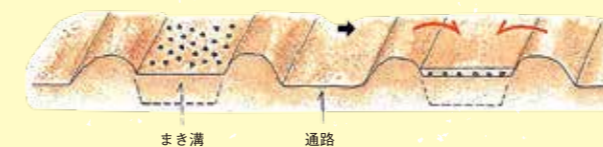
② まき溝づくり

幅60~70cmで高さ10cmほどの畝をたてます。畝に15~20cm間隔で深さ2cmくらいのまき溝を作ります。



③ 種まき

1~2cm間隔に種をまき、畝が平らになるくらいに土をかけます。不織布をベタ掛けし、たっぷり水をやり、土の乾燥を防ぎましょう。



23℃以上になると発芽がきわめて不良になるので、夏まきは冷所で芽出した種子を用いる

おいがわ 今月の作物
はたけ日和



ホウレンソウ

・植物分類 アカザ科 ・原産国 中央アジア

ホウレンソウは、やわらかくて甘味がある「東洋種」と葉が丸くて厚みがあり病害虫に強い「西洋種」があります。一般的に出回っているのは、この2つを掛け合わせた「交配種」というもので、それぞれの長所を合わせ持った品種になっています。

ホウレンソウ栽培に適した
土壌pHは6.0~7.0です。
ホウレンソウは酸性土壌に弱いので、
栽培前にpHを測定し、6.0を切る場合は
石灰で調整をおすすめします。



焼津営農経済センター 松本 匠真